

川崎市立 日本民家園

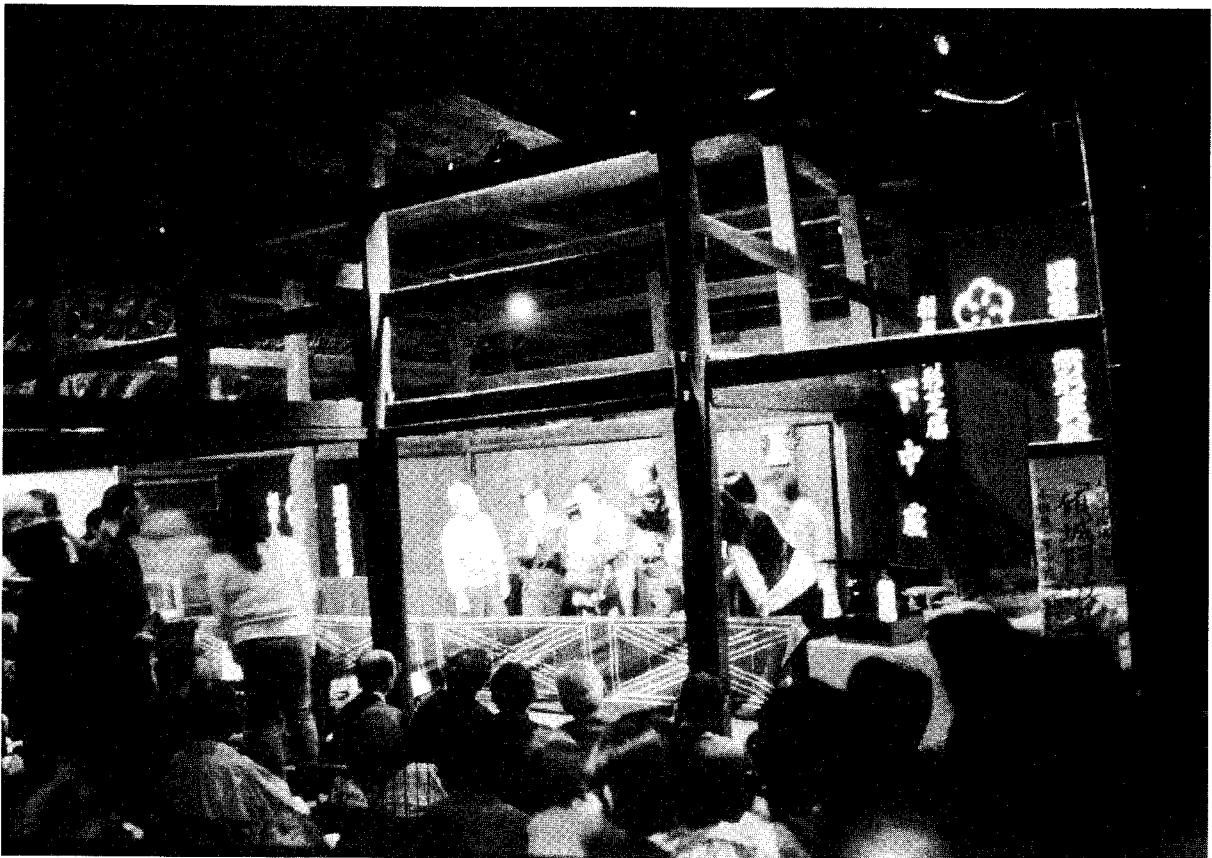
日本民家園だより 38号

平成10年3月31日

編集・発行 川崎市立日本民家園

人形浄瑠璃の公演

小田原・下中座（国指定重要無形民俗文化財）



撮影 小池 汪 氏

開園30周年記念行事の1つとして、10月12日「傾城阿波の鳴門」が公演された。公演にさきだち、人形の使い方の解説が行われ、会場の工藤家住宅は観客であふれ、「居間」はみごとな舞台に変身した。

30周年を彩った催しの数々

開園30周年記念事業報告

〔講演会〕

日時	講演会名	講師	参加人数	会場
4/27	初代園長おおいに語る	古江 亮仁	70名	原家2F

個人的な話術が参加者を魅了、当園創設者へ惜しめない拍手が続いた。

〔建築と日本文化—記念連続講演会〕

日時	講演会名	講師	参加人数	会場
1 5/5	神社建築の成立	稲垣 英三	58名	原家2F
2 6/15	台所・流しの歴史	大河 直躬	54名	原家2F
3 6/22	日本建築の内部空間—障壁画と建築	西 和夫	47名	原家2F
4 7/20	日本の塔	浜島 正土	69名	原家2F
5 9/21	日本の仏堂	鈴木 嘉吉	74名	作田家
6 10/11	ルネサンスの住宅建築	陣内 秀信	61名	原家2F
7 11/ 2	桂離宮とその文化的背景	斎藤 英俊	90名	作田家
8 11/16	イギリスの土地と都市住居	鈴木 博之	41名	原家2F
9 12/ 7	建築と日本文化	伊藤ていじ	58名	原家2F
10 1/10	インド仏教建築の原像	関口 欣也	42名	原家2F

毎回定数を大幅に超過し、第5・7回は急遽会場を、作田家に変更した。

〔日本芸能史講座〕全5回

日時	講演会名	講師	参加人数	会場
1 9/6	中世の芸能(1) 中世芸能の流れ	後藤 淑	55名	原家2F
2 /13	中世の芸能(2) 能と能面			
3 /20	近世の芸能(1) 歌舞伎の成立	大谷津早苗		
4 /27	近世の芸能(2) 歌舞伎の展開			

第5回は、公開講座で10月12日開催の人形浄瑠璃を鑑賞。

〔祈りの造形—日本仏教美術史入門講座〕全10回

期間	講座内容	講師	参加人数	会場
4/24~6/26 毎週木曜日	高い芸術性を秘める仏教美術のイコノロジーを分かり易く解説	三輪 修三	50名	原家2F

第9回は、鎌倉・建長寺・市立国宝館を見学。

〔合掌民家講座—旧山田家 神奈川県重要文化財指定記念〕全5回

期間	講座内容	講師	参加人数	会場
5/2~5/30 毎週金曜日	ユネスコの世界文化遺産に登録された合掌民家集落 日本の民家を代表する合掌造りの見所や構造を学習	大野 敏	55名	原家2F

第5回は、横浜・三溪園を見学。

〔建物とくらし—民家園職員によるト—

日時	講演会
1 6/6	ドクター野呂瀬の解体新書
2 6/20	道具の歴史—縄文から現代
3 7/18	大善寺—中世の見える風景
4 2/20	茅葺き屋根の見どころ
5 3/20	民具の魅力

講座形式ではなく、講師の持ち味を生かし

〔炉端で語る昔話〕協力：民具製作技術

日時	講演会
1 4/29	うりひめ 他
2 5/ 4	秋田地方の民話 他
3 11/ 8	やさぶろうばさ—新潟地方 ふるさとの思い出が走馬燈のようにかけめ

〔園内古民家解説ツアー〕

10/12・11/21・11/24の3回 参加/民家園職員が園内民家の特徴や見どころ外国人のため、初めて英語によるガイドを

〔講座—建築図面を読み解く〕全3回

期間	講座内
11/28-12/12 毎週金曜日	立体の世界を平面におき 面難解な建築図面の見方 門編

脱落者もなく参加者はセミプロの気分。

〔古民家の光と陰—小池汪写真展〕

期間	会場
第1回 10/1~10/10	山田家
第2回 10/11~10/2/8	本館展示室
第3回 2/9~2/22	アゼリア地下

この写真展は、10.3.1~3.31の期間、大山街さと日本民家園展」においても展示された

〔農村歌舞伎公演〕会場：船越の舞台

10/4	演目
1回目	狩場曾我富士の曙・対面の場
2回目	絵本太功記・十段目

入谷歌舞伎会は若々しいパワーが、大谷芸

〔人形浄瑠璃公演〕会場：工藤家

日時	演目	出
10/12	傾城阿波の鳴門	小田原・下文化財)

人形と義太夫語りは深い感動を与え、民家

ク集

名	講師	参加人数	会場
	野呂瀬正男	15名	工藤家
まで	増子 章二	18名	原家2F
	三輪 修三	45名	原家2F
	大野 敏	9名	原家2F
	木下あけみ	14名	菅原家

た得意のテーマを披露した。

保存会

名	話者	参加人数	会場
	松島 志延	80名	佐々木家
	鎌田 俊三	80名	
の民話	坂大 一	60名	

ぐる、そんな時間が実現した。

数：合計48名

るを分かり易く解説

実施した。

内容	講師	参加人数	会場
かえた凶 に挑む入	大野 敏	25名	原家2F

場	展示内容
街展示室	民家園絵ハガキのオリジナルプリント 全紙判12枚を展示

道ふるさと館で開催の「都市のなかのふる

出演団体	参加人数
入谷歌舞伎会（座間市指定無形民俗文化財）	200名
大谷芸能保存会（海老名市指定無形文化財）	

能保存会は熟達した演技が観客をわかせた。

演 団 体	参加人数
中座（国指定重要無形民俗	150名

は効果的なステージに変身した。

〔野外ミニコンサート〕会場：佐々木家前庭 参加人数：120名

日 時	演 奏 者	曲 目
10/11(2回)	ニューフロンティアオーケストラ	ビギン・ザ・ビギン、 茶色の小瓶 他

意表をついたトロンボーンの響き♪民家園に名曲がこだました。

〔お茶席の会〕

日 時	協力団体	会 場	参加人数
5/3・11/15	川崎文化財友の会	佐々木家	380名
5/11・10/26	たちばな会		

室内に花がいけられ、床の間に軸が掛かる。人々の話し声が聞こえ、民家は甦る。

〔津軽三味線－日本の音にふれる〕

日 時	演 奏 者	会 場	参加人数
5/3・10/26	小山 貢貴	工藤家	220名

聴衆は胸にしみとおる弦の音に感銘！

〔晴れ着・ふだん着・仕事着展－所蔵品展〕

期 間	会 場	展 示 資 料
① 9/13~9/28	佐々木家	布が貴重で、大事にやりくりした時代の野良着から婚礼衣装にいたるまで紹介。
② 10/25~11/16	岩澤家	

着物は、「都市のなかのふるさと日本民家園展」においても展示された。
なお、展示に当たっては川崎文化財友の会の協力をえた。

〔彦部家等見学バスツアー〕

日時	見 学 先	参加人数
12/3	1. 国指定重要文化財 彦部家住宅 2. 国指定重要文化財 桐生明治館	貸切りバス2台 80名

東日本を代表する彦部家住宅、解体修理中の同家を特別見学。
応募総数216名、抽選により参加者を決定した。

〔日本民家園ボランティア養成講座〕全8回

期 間	講 座 内 容	参加人数	会 場
10/2/10~3/31 毎週火曜日	ボランティア活動をしていただくために 必要な基礎学習	64名	原家2F 園 内

養成講座を終了した参加者は、平成10年4月1日から具体的な活動に入ります。

〔菅原家の二階公開と資料展示〕

期 間	公 開 ・ 資 料
12/2~10/3/31	毎年恒例となった同家の雪囲いにあわせて、菅原家資料を展示し、また、豪快なサス組みをみせる二階も特別公開。

公開にあたり川崎文化財友の会・多摩文化財愛護ボランティアの協力をえた。

〔都市のなかのふるさと日本民家園展〕移動展会場：大山街道ふるさと館展示

期 間	展 示 構 成
10/3/1~3/31	民家園所蔵の民俗資料・継手・仕口・写真パネル 他

本展示会は、大山街道ふるさと館との共催事業として実施した。

平成10年度催し物案内

今後の予定

はた織り 体験学習講座

5/31, 6/7, 14 (各日曜3回連続)

さき織りのテーブルセンター
を作ります。

10:00~15:00 原家にて

定員 20名 (3日間共

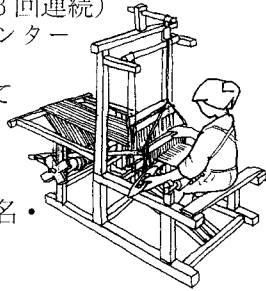
出席できる人)

受講料 2,000円

往復ハガキ (住所・氏名・

電話・講座名を記入)

5/18(日)〆切必着



体験学習講座

- ワラ細工「ぞうり」 6/21, 9/13(日)
- 竹細工「四つ目たて型花籠」 7/12, 26(日)
- ワラ細工「つる・かめ」 8/23(日)
- 草木染め 9/27(日)
- 竹細工「球形花籠」 10/11, 25(日)
- 紙すき 3回連続 11/8, 15, 22(日)
- ワラ細工「ミニ門松」 12/6(日)
- ワラ細工「しめ縄」 12/13(日)
- まゆ玉団子 (小正月物作り) 1/10(日)

こども体験教室

(ワラ・あしなかぞうり)

5/23(土)

10:00~12:00 作田家

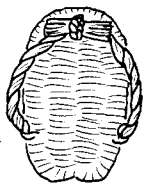
小~高校生 先着 10名

無料 (当日は第4土曜な

ので小~高校生は入園料

も無料) 5/1(金)から電話

で受付



親子体験教室

親子で1つの作品を作り上げます。

- ワラ細工「あしなかぞうり」 7/19, 8/9(日)
- 竹細工「朝顔」 8/2(日)
- 竹細工「セミ」 8/30(日)

こども体験教室

簡単にできる民具を作ります。

小~高校生が対象

- 竹細工「スコップ」 6/27, 10/24(土)
- ワラ細工「つる・かめ」 9/26(土)
- ワラ細工「ミニ門松」 11/28(土)

お茶席の会

5/10(日)

10:00~ 一服 300円 (和菓子付)

佐々木家 先着 100名 協力: たちばな会

舞台公演 (民俗芸能)

当日は無料入園口です。

11/3(祝)

講座 「正月とは何か」

1/24, 31, 2/7, 14 (各日曜 4回連続)

もはや元旦にも商店が営業するという時代、正月行事も次第に影をひそめ、人々の意識も大きく変わりました。厳粛な気持ちで新しい年を迎え、日本的なものが色濃く映し出された正月の有り様とその意味をたずね、日本人の心性に迫ります。

講師 小島環礼氏 (琉球大学教授) 他 13:00~15:00 原家 受講料 3,000円 40名 往復ハガキで1/11〆切必着

* 講座の期間中、園内において全国各地の道祖神を展示する予定です。

講座 まつりと芸能

6/7, 14, 21, 28 (各日曜4回連続)

まつりと神楽 (講師 後藤淑氏)

春日若宮おんまつりと八坂の祇園まつり

(講師 大谷津早苗氏)

13:30~15:30 原家 受講料 3,000円

定員 40名 往復ハガキで5/25(日)〆切必着

津軽三味線公演

5/31(日) 第1回 11:00~ 第2回 13:30~

演者: 木田 林松藤氏 他 参加料 200円

工藤家 当日直接おいで下さい。(先着80名)

各回共1時間前から会場にて受付

人形浄瑠璃公演

9/27(日) 13:00~

「傾城阿波の鳴門」小田原・下中座

(国指定重要無形民俗文化財)

参加料 200円 工藤家

当日直接おいで下さい。(先着80名)

講座 日本住宅の歴史

— 寝殿造りから近世民家まで —

9/19, 10/3, 10/10 (各土曜3回連続)

13:30~15:30

講師 平井聖氏、竹田喜美子氏

受講料3000円 定員40名 原家

往復ハガキで9/7(日)〆切必着

園内古民家解説ツアー

毎月第1土曜 (ただし1月のみ第2土)

13:30~15:30 原家前集合 雨天決行

民家園職員が園内古民家の特徴や見どころを

分かりやすく解説。無料 (ただし 入園料は

必要です) 当日直接おいで下さい。英語によ

る解説も予定しています。

講座 祈りの造形

— 日本仏教美術史入門 —

1/29~3/26の毎週金曜(ただし2/12はのぞく)

* 詳しい内容は平成10年度催し物案内をご覧ください。*